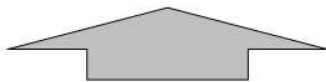


事務事業名 基金積立事業（地域コミュニティ推進基金）

出力日：令和06年03月18日

キーコード：1789

施策：	14	地域コミュニティによるまちづくり	財務コード	01020114-29-080
基本事業：	01	地域コミュニティ活動の充実	担当部	市民生活部
基本事業の成果指標	コミュニティ運営協議会を知っている市民の割合 コミュニティ運営協議会の活動内容を知っている市民の割合 地域の活動（コミュニティ・行政区等）に参加している市民の割合		担当課	コミュニティ推進課
			担当係	コミュニティ推進担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成28年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
コミュニティ運営協議会			筑紫野市地域コミュニティ推進基金条例に基づき、基金を積み立てる。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
住民主体のまちづくりに要する費用に充てるため基金を積み立て、主に次の目的のため処分するものとしている。 (1) 協議会が使用するコミュニティセンターその他の公共施設又は設備の整備に要する費用に充てる時。 (2) その他地域コミュニティづくりの推進のため市長が必要と認める費用に充てる時。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	03年度実績	04年度実績	05年度当初	06年度要求	07年度計画	08年度計画	目標	
5. コスト									
事業費	計	千円	3,568	3,568	3,570	3,570			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	1	1	2	2			
一般	千円	3,567	3,567	3,568	3,568				
正職員人工数	人工	0.03	0.03	0.03					
正職員人件費	千円	238	232	234					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	3,806	3,800	3,804	3,570				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	< 状況 > < 原因 > < 課題 >								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	なし						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
・地域コミュニティづくり交付金の算定基礎見直しに合わせ、令和3年度から積立額の見直しを行っている（毎年4,785千円 3,569千円）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
平成28年12月、筑紫野市地域コミュニティ推進基金条例を制定し、コミュニティ運営協議会による住民主体のまちづくりに要する費用に充てるため、新たに基金を設置したもの。									